



七小見守り隊通信



令和4年度
<No2>

満開になった桜の木の下を登校する子どもたちです。黄色いランドセルカバーの1年生も元気に登校しています。手を挙げて横断している子もちゃんといいます。



大型連休がスタートします。

爽やかな季節到来。人も車も混雑しそうです。ご家族で楽しい計画もあるでしょう。とにかく、事件・事故に巻き込まれることのないように楽しい休日になりますように。

朝の見守りをしていると、通勤の方はもちろん、犬の散歩をしている方、ジョギングやウォーキングをしている方をよく見かけます。

「**ながら見守り**」は、いつでも、どこでも、どんなスタイルでもできます。

引き続き、子どもたちに**見守りの視線**を向けてくださいますようお願いいたします。それは、地域の安全・安心な暮らしにもつながることだと思います。

交通ルールを守らない子は見えていませんが、時々、**ヒヤッと**する光景を見ることがあります。

- 車道と歩道を分ける縁石の上を歩いている子、歩道の車道側ギリギリを歩いている子
- (信号は青なのですが) 走って横断歩道に突入する子
- 友達とじゃれ合って、急に車道に出そうになる子

低学年の子に多く見られます。

データでは、「年齢別歩行中の交通事故死傷者数」で際立って多いのが7歳です。「**魔の7歳**」と言われています。5月は特に多いそうです。通行目的別では、最多が「下校中」続いて「遊戯(外で遊んでいる時)」です。

7歳は、親の手を初めて離れ、行動範囲が一気に広がります。お家の方には、**安全な行動習慣**が身につくよう、繰り返しお子さんに言い聞かせ、お手本を見せてあげてください。

新学期がスタートして3週間が経ちました。4月26日現在、子どもが被害者となる「交通事故」や「声かけ等の不審者事案」の情報はありませんでした。